

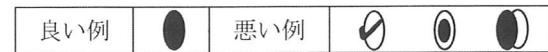
2022年度入学試験問題

一般

国語

- 問題冊子は試験開始の合図があるまで開かないで下さい。
- 問題は全部で9ページです。脱落のあった場合はただちに申し出て下さい。
- 解答は、すべてマークシート用紙の指定された箇所に鉛筆でしっかり濃く記入して下さい。

マーク例



- 無マークまたは複数マークの場合は0点となります。
- 間違った場合には消しゴムできれいに消して下さい。
- マークシート用紙には、氏名と「番号欄」には0から始まる4桁の受験番号を右詰めで記入、「番号マーク欄」には受験番号をマークして下さい。年月日、学年、クラスには何も記入しないで下さい。

氏名	
----	--

例) 受験番号が「0123」の場合

学年	クラス	番号			
		0	1	2	3
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5

一 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えよ。

ウイルスとは電子顕微鏡でしか見ることのできない極小の粒子であり、生物と無生物のあいだに漂う奇妙な存在だ。生命を「自己複製を唯一無二の目的とするシステムである」と利己的遺伝子論的に定義すれば、自らのコピーを増やし続けるウイルスは、とりもなおさず生命体と呼べるだろう。しかし、生命をもうひとつ別の視点から定義すれば、そう簡単な話にはならない。それは生命を、絶えず自らを壊しつつ、常に作り替えて、あやうい一回性のバランスの上にたつ動的なシステムである、と定義する見方——つまり、動的平衡の生命観に立てば——タイ^アシヤも呼吸も自己破壊もないウイルスは生物とは呼べないことになる。しかしウイルスは単なる無生物でもない。ウイルスの振る舞いをよく見ると、ウイルスは自己複製だけしている利己的な存在ではない。Aむしろウイルスは利他的な存在である。

(1)

今、世界中を混乱に陥れている新型コロナウイルスは、目に見えないテロリストのように恐れられているが、 $\approx a \approx$ に襲撃してくるのではない。まず、ウイルス表面のたんぱく質が細胞側にある血圧の調整にかかわるたんぱく質と強力に結合する。これは偶然にも思えるが、ウイルスたんぱく質と宿主たんぱく質とにはもともと友だち関係があつたとも解釈できる。それだけではない。さらに細胞膜に存在する宿主のたんぱく質分解酵素が、ウイルスたんぱく質に近づいてきて、これを特別な位置で切断する。するとその断端（切り口）が指示のようにするすると伸びて、ウイルスの殻と宿主の細胞膜とを巧みにたぐりよせて^①ユウゴウさせ、ウイルスの内部の遺伝物質を細胞内に注入する。かくしてウイルスは宿主の細胞内に感染するわけだが、それは宿主側が極めて $\approx b \approx$ に、ウイルスを招き入れているとさえいえる^②キヨドウをした結果である。これはいつたいどういうことだろうか。問はず、ウイルスの起源について思いをはせるとおのずと解けてくる。

(2) ウィルスは構造の単純さゆえ、生命発生の初源から存在したかといえばそうではなく、進化の結果、高等生

物が登場したあと、はじめてウイルスは現れた。高等生物の遺伝子の一部が、外部に飛び出したものとして。つまり、ウイルスはもともと私たちのものだった。それが家出し、また、どこから流れてきた家出人を宿主は優しく迎え入れているのだ。なぜそんなことをするのか。

(3)

親から子に遺伝する情報は垂直方向にしか伝わらない。しかしウイルスのような存在があれば、情報は水平方向に、場合によつては種を超えてさえ伝達しうる。それゆえにウイルスという存在が進化のプロセスで②オゾンされたのだ。その運動はときに宿主に病気をもたらし、死をもたらすこともありうる。しかし、それにもまして遺伝情報の水平移動は生命系全体の利他的なツールとして、情報の交換と包摶に役立つていった。

(4)

いや、ときにウイルスが病気や死をもたらすことですら③cな行為といえるかもしれない。病気は免疫システムの動的平衡を揺らし、新しい平衡状態を求めるために役立つ。そして個体の死は、その個体が専有していた生態学的な地位、つまりニッチを、新しい生命に手渡すという、生態系全体の動的平衡を促進する行為である。

(5)

かくしてウイルスは私たち生命の④dな一部であるがゆえに、それを根絶したり、⑤ボクメツしたりすることはできない。B 私たちはこれまで、これからもウイルスを受け入れ、共に動的平衡を生きていくしかない。

(福岡伸一の「動的平衡」ウイルスという存在)

問1 傍線部⑦～④に相当する漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選べ。
解答番号は □1 □5 。

⑦ タイシヤ

① ハンシヤ神經
② シヤジツ主義
③ シヤコウ辞令

④ シヤオン会に出席する
⑤ 日本語がタツシヤだ

⑧ ユウゴウ

① 資金をユウズウする
② ユウチヨウに構える
③ ユウリヨすべき事態

④ 安全な所へユウドウする
⑤ 前途ユウボウな新人

⑨ キヨドウ

① キヨダクを得る
② キヨセイを張る
③ キヨゼツ反応が強い

④ タイキョして押しかける
⑤ キヨテンを確保する

② オンケイに浴する
③ オンビンに済ます
④ オンミツに事をはこぶ
① オンドを取る

⑤ オンコウな人柄
③ オンミツに事をはこぶ
④ オンビンに済ます
② オンケイに浴する
① オンドを取る

④ ボクメツ
① ドボク事業
② ダボク傷
③ ハイボクを喫する
④ 古い習慣をボクシュする

⑤ シンボクを深める
① ドボク事業
② ダボク傷
③ ハイボクを喫する
④ 古い習慣をボクシュする
⑤ シンボクを深める

問2 『a』～『d』に該当する語を、次の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

解答番号は 6 ～ 9。

- ① 一方的 ② 不可避的 ③ 利己的 ④ 利他的 ⑤ 積極的

問3 次の一文は、本文中の①～⑤のどの部分に位置するか。位置する部分の番号を選べ。
解答番号は 10。

それはおそらくウイルスこそが進化を加速してくれるからだ。

問4 傍線部A 「むしろウイルスは利他的な存在である」とあるが、それは何故か。その理由として適當なものを、次の①～⑤のうちから、番号順に二つ選べ。

解答番号は □11、□12。

- ① ウィルスは宿主に気づかれることなく、行き来を繰り返しているから
② ウィルスは宿主に抵抗されることなく、その細胞内に感染するから
③ ウィルスの振る舞いが、ときに宿主に病気や死をもたらして、生態系全体の動的平衡を促進させるから
④ ウィルスは生物と無生物の間に漂う奇妙な存在だが、生態系の中の一員であるから
⑤ ウィルスの存在が、遺伝情報を水平方向に伝達しうるから

問5 傍線部B 「私たちはこれまで、これからもウイルスを受け入れ、共に動的平衡を生きていくしかない」とあるが、この一文は何を示唆しているか。又そのための具体的な対策として何が考えられるか。次の各群の①～⑤のうちから、最も適當なものをそれぞれ一つずつ選べ。

解答番号は □13、□14。

示唆しているもの ————— □13

- ① 私たちはこれからもずっと、ウイルスの意のままになるしかないということ
② 私たちは生態系の中で、役に立つ生きものとの共生だけを実行すればよいということ
③ ウィルスと私たちとの関係は、単純なものではないので、上手な付き合いをみつける必要があるということ
④ 私たちは科学の力でウイルスを完全にコントロールできるし、又そうした方がよいということ
⑤ ウィルスの計り知れない力を、私たちは大いに利用すべきだということ

- ① 土地の開発を急ぎ、私たちにとって快適な環境を作ること
- ② ワクチンと新薬の開発を急ぎ、ウイルスの制御・制圧に注力すること
- ③ 生きものの生息地を、私たちの技術で完璧に管理すること
- ④ 生きものの生息地を不可侵とし、厳しく守りぬくこと
- ⑤ 生きもの同士の共生に境界は必要だが、たまに行き来ができるようにして、安定した関係を作ること

二 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えよ。

台風19号が上陸したとき、自宅裏の崖の土砂崩れが心配だったこともあり、NHKで台風情報をずっとチェックしていました。そのときに⑦ワズラわしくて嫌だつたのが、アナウンサーが何度も□a「命を守る行動を取つてください」という言葉でした。「命を守る」ことが全てに優先するのは当然だし、切迫した事態を住民に伝えようという意図はわかります。実際に、この連呼で救われたという人もいたでしょう。でも、どう命を守るか、その行動を□bのは個人であるということも当たり前の事実です。私たちは日々、さまざまなりスクと向き合い、判断し、行動し、結果をだします。このサイクル 자체が生であり、自由な判断が個人に属することは、人間の尊厳にもかかわる本質といえます。その最も個人的な領域に踏み込み、「命を守る行動」のA正しさが前面にでたらどうなるか。死者を減らすには、台風の直撃を受けそうな地域に住むお年寄りは、個人が判断するより当局が全員避難所へ移すという判断を下したほうがいい、となりかねません。

今回のような表現に違和感を覚える人が少ないとしたら、個人で判断するという行為を、ケン①イや機関、AIなど自分以外の「誰かに委ねる」という傾向が、どんどん進んでいるからでしょう。カーナビが良い例です。人は⑦ジユウライ、紙の地図と目に入る周囲の目印を照らし合わせ、外の世界を身体の中に取り込み「地図」を作るという作業を通じて道を覚えてきました。自分の身体を外の世界に□cことで、タイ⑨シヨウを知ることができたのです。この過程を一切カーナビに任せてしまえば楽で効率的な半面、個人の知覚は鈍くなり、道を覚えにくくなります。関与することの面倒くささを回避しようとする傾向は、人と人とのコミュニケーションでさえネット上だけで済ませるなど、社会全体で進んでいます。意識的に「誰かに委ねる」ことに歯止めをかけないと、止まらないのです。私はスマホを短期間で、ガラケーに戻しました。地図アプリも、乗り換え案内もないのに、目的地に行くのに遅刻したり迷つたりしますが、自分で判断するからライライラしません。

災害の際も、自分の命を守る判断を自分以外に d べきではありません。その言葉も「命を守る行動を」という命令調の言葉ではなく、「川がハン⑦ランする可能性があり、この地域は極めて危険です」という風に、細かい具体的な情報で切迫感を伝える言葉を工夫した方がいいと思います。細かい表現にこだわるのは、B こうした言葉遣いへの慣れが、人間の意識や感覚を自分以外に e 流れを加速させかねないと思うからです。

(角幡唯介「命守る判断委ねず自分で」聞き書き)

問1 傍線部⑦のカタカナ部分と同じ部首を持つ漢字を、次の①～⑤のうちからそれぞれ選べ。

解答番号は 15 19 。

- ① 御 ② 好 ③ 豪 ④ 汝 ⑤ 灰

問2 a s e に該当する語を、次の①～⑤のうちからそれぞれ選べ。

解答番号は 20 24 。

- ① 委ねる ② 判断する ③ 繰り返す ④ 指図される ⑤ 関与させる

問3 傍線部A 「正しさが前面に出たらどうなるか」とあるが、正しさが前面に出た場合に、決して起こり得ないであろう状態を、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号は 25。

- ① みんなが容易に納得する状態
② 異論が出ても封じ込めてしまえる状態

- ③ みんなを安心させ、従わせることのできる状態
④ 議論百出となり、煮詰まるのに時間がかかる状態
⑤ その「正しさ」が未検証でも、誰も追及しない状態

問4 傍線部B 「こうした言葉遣い」とあるが、それはどのような言葉か。次の①～⑤のうちから最も適当なものを見つけて、それを一つ選べ。

解答番号は 26。

- ① 具体的で、よく工夫された言葉
② 専門的で、理解しにくい言葉
③ 正しいが、押しつけがましい言葉
④ 耳にやさしいが、あいまいな言葉
⑤ なれなれしく、繰り返される言葉